

# 魅力ある拠点整備に向けた取り組み

## —テクノプラザ本館における技術支援—

8月号から産業支援拠点整備の進捗状況や新拠点の特徴、事業概要などを平成22年3月まで全8回のシリーズで掲載していきます。第4回目は多摩テクノプラザのテクノプラザ本館における技術支援についてご紹介します。(拠点整備概要については、4月号に掲載しております)

### テクノプラザ本館

テクノプラザ本館は多摩テクノプラザにおけるメイン館で3階建構造です。

テクノプラザ本館の1階は建物階高を6mとするなど、大型試験機器や様々な試験規格に対応できる設計にしています。

2階は依頼試験等を実施する実験諸室やセミナーを開催する会議室などがあります。

3階は貸し実験室である製品開発支援ラボやパソコン教室、資料室等で構成しています。

### 新製品開発支援

テクノプラザ本館ではものづくりに対する技術支援として、柔軟でスピーディな技術支援を実施するとともに、利用者から導入要望の高い基盤技術支援機器の導入により、試作品・製品の開発期間短縮をはじめ、コスト縮減、品質の向上等、中小企業の製品開発に貢献します。

#### ●導入する主な技術支援機器

##### ①試験試作関連機器

RP (ラピッドプロトタイピング)

##### ②環境試験機器

振動試験機、塩水噴霧試験機、大型恒温槽、冷熱衝撃試験機、耐候性試験機

##### ③精密測定試験機器

三次元測定機、硬さ試験機

##### ④電気試験関連機器

X線透過検査装置 (マイクロフォーカス)、サーモグラフィ、各種電源

##### ⑤材料試験・化学分析機器

万能試験機、蛍光X線分析装置、走査型顕微鏡、熱分析装置

##### ⑥繊維評価試験機器

染色堅牢度試験機、布摩耗試験機

#### ●導入する主な機器の写真 (写真については、都産技研に導入されているものです)



ラピッドタイピング



振動試験機



X線透過検査装置



蛍光X線分析装置

### 製品開発支援ラボ

製品開発支援ラボとは、新製品開発を行う企業等を支援するために24時間利用できる研究・実験スペースです。テクノプラザ本館に5室設置します。

#### ●製品開発支援ラボ施設概要

①床面積 約40㎡ (3室)、約80㎡ (2室)

②天井高 3.2m

③床荷重 500kg/㎡ (機械設備搬入可)

多摩テクノプラザの建築工事はほぼ終了し、最終段階です。今後、開設に向け移転作業に入ります。皆様のご利用をお待ちしております。

経営企画本部 新拠点準備室 <西が丘本部>

山本克美 TEL 03-3909-2176

E-mail : yamamoto.katsumi@iri-tokyo.jp

平成22年2月 多摩テクノプラザ開設

平成23年度 臨海副都心青海に新本部開設